

## 燃油等農林漁業生産資材高騰対策に関する緊急要望

近年の原油や穀物など世界的な資源の異常な高騰は、我が国の国民生活はもとより農林水産業、製造業、運輸業など産業全般にわたり大きな影響を与えています。

特に、市場流通のもとで、燃油をはじめ肥料、飼料等の資材価格の上昇を生産物の価格に転嫁できない農林水産業への影響は、極めて深刻なものとなっており、とりわけ経営コストに占めるこれら資材コストの割合が大きい漁船漁業や施設園芸、畜産においては、操業中止や生産縮小に追いこまれるなど、生産者にとってまさに死活問題になっています。

こうした状態が続けば、農漁業者の広範な廃業を招き、いま我が国が求められている食料自給率の向上はもとより、今後の食料の安定供給に重大な支障を来たすこととなります。

つきましては、政府におかれては、資材価格の上昇が生産物価格に適切に反映する仕組みや生産現場における省エネルギー対策等の推進など、中長期的な視点に立った取組みを強力に推進する一方、当面、これら資材価格の具体的かつきめ細かな安定対策を積極的に講じるとともに、資材コストの増嵩に対する補填措置や資金融通措置など、実効性と速効性をもった対策を早急に講じられるよう強く要望します。

平成 20 年 8 月

全国町村会長

山本 文男